

●慣れと油断に注意！農作業安全の心がけ！



▲事例や動画で危険な状況を確認！



▲トラクターの正しい操作を再確認！

本県の農作業死亡事故発生件数は毎年15件前後で、全国でも上位の件数です。平成30年3～5月には、県内全域に「死亡事故多発警報」が発令されました。南薩地域でも近年、死亡事故が続発しています。事故に遭うと死亡には至らなくとも、負傷により、農業経営や生活に大きな支障をきたします。

南薩地域振興局農政普及課では、農作業に携わる方々を対象に、事故の発生状況、事故発生時の携帯電話の活用法紹介、農業機械による危険体験研修の動画鑑賞、刈払い機の安全な取り扱い方法、ほ場でのトラクターの正しい操作、走法等について学ぶ「農作業安全対策に関する研修会」を実施しています。

今後も引き続き、安全な農作業の啓発活動に取り組んでいきます。農業者の皆さん、事故の引き金となる「慣れと油断」に常に注意し、安全な農作業に心がけましょう！



▲刈払い機は使い方を間違えると危険です！

ばん どころ ばな

●番所鼻自然公園の遊歩道補修工事が完成しました

南九州市顛娃にある番所鼻自然公園は、日本地図作成のために立ち寄った伊能忠敬が「けだし天下の絶景なり」と賞賛した景勝地です。

公園内の「海の池」へ降りる遊歩道の補修が今年7月に完了し、従来のように干潮時に歩いて一周できるようになりました。

「海の池」は、数十万年前の阿多カルデラ由来の溶結凝灰岩の下部が浸食されて空洞化し、溶岩ドームとなったのちに、ドーム天井が陥没し、その縁部分が残ってできたと考えられています。

公園周辺にも複数の環状岩礁が確認されていて、岩礁の縁や、崩落した天井部分の岩塊などを観察できますので、ぜひ、お越しください。



▲伊能忠敬・絶景の碑と開間岳

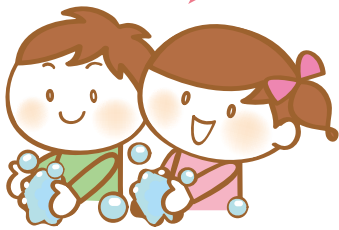


▲開間岳と岩礁が織りなす景勝



▲岩礁の上を一周できる「海の池」

●みなさん 冬に流行する感染症に ご注意を!



寒くて乾燥する冬は、体温が下がるため人の免疫力が低下するなど風邪はもちろん、インフルエンザやノロウイルス感染症が流行しやすくなります。

インフルエンザは通常、12月に流行入りし、1月から2月の間にピークを迎え、3月頃で終息します。

嘔吐、下痢、腹痛を引き起こす**ノロウイルス**は、毎年11月～3月にかけて流行します。

冬に流行する 主な感染症

●RSウイルス感染症

気道感染症の原因となり、2歳までにはほとんどの乳幼児が感染します。

●A型溶血性レンサ球菌咽頭炎

突然の発熱、のどの痛み、全身倦怠感によって発症します。

●ロタウイルス感染症

主な症状は、嘔吐、下痢、発熱です。白色の下痢便が特徴です。

一番多い感染パターンは「手」を介した感染です。手洗いは感染症対策の基本です。

●手洗いの効果

手洗いのしない場合、手のひらの微生物数…**数百万個**

流水で15秒の手洗い…**1万個**

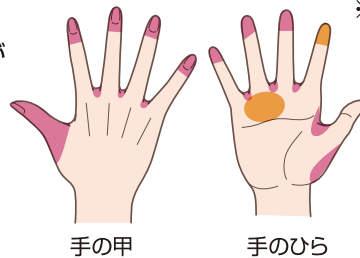
水で15秒すすぐ…**数百個**

●手洗いつまいるタイミング

外出先から帰宅した時

調理の前後

トイレの後



手の甲

手のひら

※ 指先、親指、指の間、手首などは手洗いが不十分になりやすいです。

また、きき手は洗い残しが多くなるので、気をつけましょう。

● 最も洗い残ししやすい部分

● やや洗い残ししやすい部分

●11月11日から17日までは「税を考える週間」です。

毎年11月11日から17日は、税の仕組みや使いみち、必要性について考えていただき、県民の皆様は税に対する理解を一層深めてもらう週間です。

期間中は、県内各地で税に関するパネル展や作品展が開催され、南薩地域振興局管内では、知覧税務署との共催でAコープサザウィン店(南さつま市加世田内山田)でパネル展と作品展が開催されます。

また、11月11日(日)は鹿児島市の天文館の天神おつきやぴらモールで「ザ・タックスフェスタ2018」が開催され、税に関する作品展や、ステージショー、抽選会などの楽しい催しのほか、税金、年金の無料相談会も行われますので、ぜひご来場ください。

この機会に、私たちの暮らしと税金について考えてみませんか。



▲平成29年に開催されたパネル展(Aコープサザウィン店)

